

# ( 数学Ⅱ ) 学習指導案

				授業者	(省略)
学級	2年2組	教室	242教室	日時	平成21年5月27日(水)曜 第1限
単元	第4章 三角関数			教科書	改訂版 数学Ⅱ (数研出版)
指導目標	1 弧度法を取り入れる。三角関数を定義し、基本的な性質を理解させる。 2 三角関数のグラフをかかせ、周期性、対称性などに関する理解を深めさせる。 3 三角関数の加法定理を導き、正しく扱えるように習熟させる。また、加法定理から導かれる種々の等式を指導し、三角関数の合成までを扱い、それらを理解させる。	指導計画		第1節 三角関数 1 一般角と弧度法……………2時間 2 三角関数……………2時間 3 三角関数の性質……………1時間 4 三角関数のグラフ……………3時間 5 三角関数の応用……………2時間 (本時はその1時間目) 問題……………2時間	

## 本時の指導

主 題	三角方程式, 三角不等式			
予習課題	教科書 P.119,120 を予習しておく。			
目 標	1 単位円またはグラフを利用して三角方程式, 三角不等式が解けるようにさせる。 2 三角方程式, 三角不等式の問題プリントを解かせる。			
本時の指導過程	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項	評 価 の 観 点 ・ 資 料 等
	導 入	5	・ グラフをかくときの注意点を確認させる。	・ 切片の値やプロットした点は正しくとれているか。〈知識・理解〉
	展 開	5	・ 単位円を用いて三角方程式を解くことを理解させる。	・ 積極的に参加できているか。〈関心・意欲・態度〉
		10	・ $0 \leq \theta < 2\pi$ で解かせる。	・ 言葉や記号を用いて正しく解答ができているか。〈表現・処理〉
		3	・ 単位円を用いて三角不等式を解くことを理解させる。	・ 角の範囲を正しく不等号を用いて書けているか。〈知識・理解〉
		4	・ グラフを用いての解法を説明する。	
		10	・ 傾きを考えることで、 $\tan \theta$ を含む不等式問題を解かせる。	・ 漸近線の存在を考慮しているか。〈数学的な見方や考え方〉
	10		・ プリント	
整 理	1 本時のまとめをする。 2 次時の学習内容を確認する。	3	・ 要点を整理させる。	・ 本時の学習内容を理解できたか。〈知識・理解〉
備 考	類型 ( 文 系 ) 生徒数 40名 ( 男子 15名, 女子 25名 )			

